



協同組合
横浜マーチャンダイジングセンター
理事長 木村 仁



横浜マーチャンダイジングセンター
社長会
会長 瀬川 喜代治

皆様、新年おめでとうございます。日頃の組合事業にご協力・ご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年は、ドル高・円安の構造からくる輸入原材料の大幅な価格の暴騰に始まり、諸物価の大幅な値上げによる生活の困窮化、それに加え、政治のだらしなさに国民は大きな怒りを込め、自公政権を見限りました。

アメリカでも、諸物価の高騰で国民は民主党から共和党を選択し、トランプ大統領を選びました。本年はどんな年になるのか、少し不安を感じております。

アメリカファーストが前面に出てきて、日本はどう対峙するのか、日本はどのような対策を持って、アメリカと共存共栄してゆくのか難しい選択を迫られると思います。

さて、全国の卸団地が続々と50年を迎える中、当組合も来年の11月に創立50周年を迎えます。創立50周年を迎えるに当たり、昨年12月に実行委員会を立上げ、一つの節目を、組合員企業皆様とお祝いし次の50年はどう対峙してゆくのか、実行委員会で叩き台をお示し出来るようにしたいと考えております。

お陰様で、皆様からの絶大なご支援を賜り、組合事業も順調に推移し、今後はMDC団地の安全・安心・クリーンなまちづくりをさらに一層推進してゆきたいと考えております。本年も組合員企業皆様の益々の発展と社員皆様のご健勝を祈念し、なお一層の組合事業へのご支援・ご協力を賜りますよう御願ひ申し上げます。

新年あけましておめでとうございます。会員の皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお喜び申し上げますとともに、日頃から社長会事業にご協力を賜り、深く御礼申し上げます。

今年巳年（みどし・へびどし）ですが、正確には乙巳（きのとみ）とされます。

乙（きのと）は十干の2番目で『木』の要素を持ち、草木がしなやかに伸びる様子や横へと広がっていく意味を持ちます。また巳（み・へび）は、神の使いとして大切にされてきた動物で、脱皮を繰り返すことから不老不死のシンボルともされております。そのため、乙巳（きのとみ）は、『再生や変化を繰り返しながら柔軟に発展していく』年になると考えられています。

乙巳（きのとみ）の年にあやかり、今年も経済の発展安定を願ってやみません。

また、本年も社長会事業として定例会、団地従業員皆様への憩いの場としての勤労感謝祭、冬期研修会など昨年同様に企画し、たくさんの会員の皆様にご参加いただけるよう尽力して参る所存です。

最後に、会員各社様の一層のご繁栄と皆様のご多幸ご健康を心よりお祈り申し上げますとともに、今年も変わらぬご支援、ご協力をお願い申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



5回目の巳年

（株）カトオ 加藤 武男

十二支の干支の中で一番嫌われている動物がへびではなからうか？

「巳年です」というと、相手の顔に道理でしつこい面倒な奴だと、ありありと浮かぶ。さらに蠍座のB型と付加えると、なお一層といったところだ。

年男を5回も繰り返すと、いろいろなことが脳裏に浮かぶ。バブル経済破綻目前の絶好調だった頃は社会人なりたてで、金融、不動産と異なる「恩恵がない業界」において、土地高・株高を目の当たりにし、「こんな世の中で暮らせるだろうか？」と

ひそかな不安を抱いていた。しかしやがて、バブル経済は崩壊。高級車が売れなくなり、上がり続けるはずだった地価が下落、低成長の時代へと進む。

36歳の時、ショッキングな映像をみた。USA発同時多発テロで世界は全く違う局面に入った。今日まで根本的な解決はできず。48歳になる少し前、東日本大震災発生、膨大な後処理、そして福島第一原発のデブリが未解決のまま60歳。

そして目下には、出生率低下によるマイナス成長、地球温暖化、自国中心のエゴな国々、色々な問題が山積。だがひとつひとつ目の前の山を乗り越えることで、道は開かれると信じている。どんなに遠くても、皆と一緒に歩いていきたいと願う。そして次回の巳年のときもこのエッセイを記すことができれば、その時は平和な世の中になっていると信じている。

2025年を占う！

氏名	企業名	日経平均株価 (3月31日終値)	対ドル円価 (3月末時点)	業界景気 予想	理由	プロ野球 日本一	サッカー J1優勝
浅田 哲男	(株)浅田	38,000円	153円	→	トランプ米大統領再選による影響	横浜DeNAベイスターズ	横浜Fマリノス
集 みどり	ニッポンロジ(株)	45,000円	135円	↓	労働力不足	読売ジャイアンツ	東京ヴェルディ
前島 梓	(株)鎌倉紅谷	29,000円	150円	→	材料や輸送費の高騰を売価に転嫁のため	横浜DeNAベイスターズ	川崎フロンターレ
宮崎 文王	(株)大倉物産	38,200円	153円	→		福岡ソフトバンク	ヴィッセル神戸
加藤 武男	(株)カトオ	38,000円	145円	↑	脱CO ₂ 関連工事で忙しい	阪神タイガース	ヴィッセル神戸
木村 仁	(株)カレンズ	42,500円	165円	↓	円安で原価増大	福岡ソフトバンク	サンフレッチェ広島
三橋 美幸	(株)ミツハシ	42,500円	145円	↓		横浜DeNAベイスターズ	横浜FC
植松 良介	東海シヤリング(株)	38,000円	145円	→		横浜DeNAベイスターズ	横浜Fマリノス
高橋 至	(株)松崎	42,658円	162円	↑		横浜DeNAベイスターズ	横浜Fマリノス
瀬川喜代治	(株)キヨシ商事	32,000円	145円	↓		東京ヤクルトスワローズ	横浜Fマリノス
中島 康一	(株)なかじま	38,500円	158円	→		横浜DeNAベイスターズ	横浜Fマリノス
多々良俊樹	長峰製茶(株)	43,210円	142円	↓		千葉ロッテマリーンズ	ガンバ大阪

アウトレットセール 年に2回の感謝祭 2回目を開催

今年も年に2回の感謝祭（2回目）を10月26日(土)に開催いたしました。天候が直前までどうなるかわかりませんでしたが、何とか晴天の中迎えることができました。

2回目恒例の福引抽選会では、組合員企業各社のご協力のもと、景品数を昨年から50本増の400本準備しました。

抽選会に参加するためには、出店企業3店舗でのお買い物が必要となるため、来場者が多くの出店企業を回遊する姿が見受けられ、出店企業からも、「やっぱり感謝祭は来場者が多いね」「出店する企業も増えた」(昨年同月は14社で今回は18社)といった声もあり、感謝祭は定着しているようです。

10時45分から開始した福引抽選会では、開始10分前には150名程の行列ができ、参加者各位がガラガラから出てくる玉の色に一喜一憂。一等の金色の玉や二等の銀色の玉が出れば、鐘の音とともに歓声が上がり、会場はおおいに盛り上がりました。

今年も感謝祭を継続していくべく、年明け早々にアウトレット部会を開催する予定です。

出店企業各社の意見を集約し、より活性化したアウトレットセールになるよう出店企業とともに尽力して参ります。



今年も抽選会場は大盛況!

五社連棟 外壁塗装工事 完了



外壁塗装等の施工が完了した五社連棟建物

(株)大倉物産や(株)マルヒロ海苔等の社屋が並ぶ5社連棟建物において、外壁塗装等の工事が完了しました。

当団地内の建物は、築40年以上経過するものが多く、大規模な修繕が必要となるタイミングを迎えています。

外壁塗装・屋上防水は建物の維持のためには必要不可欠となりますので、この機会にご検討されてはいかがでしょうか。

理事会だより

9月定例理事会報告

- ・開催日時 9月11日(水) 12:00～
- ・開催場所 組合会館2階会議室
- ・出席理事 11名(欠席0名)
- ・提出議案
 - 第一号議案 組合会館1階47坪の店子入居の件
入居予定店子の当組合準組合員加入承認
(幸浦MDCまちづくり協定・協定運営委員会審議を含む)
 - 第二号議案 中途採用合同就職面接会 開催の件
 - 第三号議案 連携事業継続力強化計画の更新申請について
 - 第四号議案 転貸融資実行報告
 - 第五号議案 その他報告事項
(1)代表者変更報告
(2)今後のスケジュールの報告

10月定例理事会報告

- ・開催日時 10月9日(水) 13:40～
- ・開催場所 組合会館2階会議室
- ・出席理事 11名(欠席0名)
- ・提出議案
 - 第一号議案 正組合員の承継加入承認・準組合員加入承認の件
 - 第二号議案 開催承認済みの中途採用合同就職面接会の周知宣伝方法の件
 - 第三号議案 第2四半期 業績報告
 - 第四号議案 全組合員 会社概要 集計報告

- 第五号議案 その他報告事項
(1)代表者変更報告
(2)今後のスケジュールの報告

11月定例理事会報告

- ・開催日時 11月13日(水) 13:40～
- ・開催場所 組合会館2階会議室
- ・出席理事 11名(欠席0名)
- ・提出議案
 - 第一号議案 退去予定の組合会館1階飲食店舗(23坪)の後継飲食店舗誘致による賃貸入居の件
幸浦MDCまちづくり協定・協定運営委員会審議を含む
 - 第二号議案 組合施設D棟の使用料見直し・見直し時期変更の件
 - 第三号議案 組合創立50周年記念事業実行委員会発足について
 - 第四号議案 令和6年度 賀詞交歓会開催の件
 - 第五号議案 次年度(令和7年度) HRC研修プログラム実施内容について
 - 第六号議案 員外駐車場・共同施設使用料等の引上げ状況報告
 - 第七号議案 転貸融資の取扱金利の引上げの件
(適用開始 → 令和6年11月～)
 - 第八号議案 転貸融資実行報告
 - 第九号議案 その他報告事項
(1)代表者変更報告
(2)今後のスケジュールの報告

委員会だより

総務委員会報告

- ・開催日時 10月16日(水) 13:30～
- ・開催場所 組合会館2階会議室
- ・出席委員 3名
- ・提出議案
 - 第一号議案 創立50周年記念事業 実行委員会の発足について
 - 第二号議案 組合が組合員に対して行っている転貸融資の取扱金利の引き上げの件
 - 第三号議案 防犯灯・防犯カメラの設置検討の件

事業委員会報告

- ・開催日時 10月16日(水) 10:00～
- ・開催場所 組合会館2階会議室
- ・出席委員 7名
- ・提出議案
 - 第一号議案 退去予定の組合会館1階飲食店舗の後継飲食店の誘致入居の件
 - 第二号議案 員外月極駐車場・共同施設使用料等の引上げ状況報告

社長会だより

9月社長会勤労感謝祭

- ・開催日時 9月20日(金) 18時
- ・開催場所 組合会館2階会議室
- ・出席会員 80名
- ・内容 ビアパーティーとからくりどーる一座によるステージ及び抽選会の実施

10月社長会定例会

- ・開催日時 10月9日(水) 正午
- ・開催場所 組合会館2階会議室
- ・出席会員 19名

- ・テーマ 横浜市金沢区の歴史と風土
- ・講師 横浜南関税会 副会長 齋田孝司

11月社長会定例会

- ・開催日時 11月13日(水) 正午
- ・開催場所 組合会館2階会議室
- ・出席会員 18名
- ・テーマ カーボンニュートラルについて
- ・講師 神奈川産業振興センター
CNアドバイザー 安達功

全組合員企業概要調査から

令和6年9月実施の企業概要調査にて正組合員企業72社、準組合員企業18社、計90社の集計を行いました。

組合内の構成について、大企業22%、中小企業78%、上場14%、非上場86%となり、業種分類では全体の47%が卸売、次いでサービス21%、小売19%、製造13%となりました。

なお、当団地内の拠点分類の結果は、本店38%、本店以外（支店・営業所など）が62%となりました。

当団地内の常時就業人数は1,473名と対前年比▲156名の減少となり、年間の組合員合計売上高は2兆5,879億円と、対前年比▲2兆1,527億円の減少でした。その売上減少の要因の大半が、大企業でのグループ統廃合・売上移行による減少2兆2,724億円が原因です。

なお、中小企業のみによる売上高は4,286億円と前年対比+1,284億円の増加で、その主な要因は、業績堅調による増収とグループ統合によるものです。

MDCアウトレットセール 開催日程

令和7年1月以降の開催日時は、次の通りです。

- 1月25日(土) 午前10時
- 2月22日(土) 午前10時
- 3月22日(土) 午前10時

MDC会館 テナント企業の変更

◎令和6年12月より、会館テナント1階テナントに(株)風間が入居し、籐家具のショールームとして営業しています。

◎令和6年11月15日付で組合会館1階で営業していたマルキュウ食堂は閉店しました。後継店舗は、令和7年5月GW明けに中華料理店「中華みなみ」が開店予定です。

お知らせ

新規組合員加入

○(株)フレッシュロースター珈琲問屋

加入日 令和6年12月10日
代表者 代表取締役社長 佐藤 光雄
資本金 3,000万円
従業員数 140名
事業内容 コーヒー豆、コーヒー用品等の卸販売

新規準組合員加入

○(株)風間（正組合員 → 準組合員）

変更日 令和6年12月10日

準組合員脱退

○(株)武居商店

脱退日 令和6年11月30日

組 合 日 誌

8月	
6日 幸浦二丁目自衛消防隊 総会	24日 MDCアウトレットセール
21日 営業力レベルアップセミナー	26日 中小企業基盤整備機構とBCP更新の件打合せ
22日 ECセミナー	
9月	10月
9日～11日 団地内 消防設備法定点検	9日 三役三委員長会議、社長会定例会、定例理事会
11日 三役三委員長会議、社長会定例会、定例理事会	10日～11日 健康診断
12日 神奈川県卸商業団地組合協議会 総会	10日 商団連 関東ブロック会議
〃 商団連事務局長会	16日 営業力レベルアップセミナー
18日 営業力レベルアップセミナー	〃 総務委員会、事業委員会
20日 社長会主催 勤労感謝祭	24日 中堅次期リーダー実践研修
28日 MDCアウトレットセール	26日 MDCアウトレットセール

～ 編集後記 ～

誰もがあれほど話題にしていた『コロナ』という言葉。令和5年に5類感染症に移行してからまだ2年も経っていないのに、コロナ禍っていったいつの話だっけ？というくらいすでに多くの人の記憶から消えかかっているのではないのでしょうか。人の噂も75日とはいうものの、それにしても日本人というのは忘れっぽい性質を持っているものだと感じます。よくいえば根に持たないというのか。

昨年政治の世界でも、久々に与党の過半数割れを引き起こした衆議院選挙。与党自らが招いた自滅選挙だったとはいえ、あれほど政権与党時代に信用を失った野党第

一党が躍進し、その発言力が大幅に高まりました。消去法だったのか、今度こそはというポジティブな期待の現れだったのかはわかりませんが、過去のことは過ぎ去ったこととリセットされたのでしょうか。一抹の不安はあるものの、今後の新しい日本社会のあり方や景気動向、また中小企業の未来に期待したいと思います。

新年を迎え、私自身も明るい気持ちで仕事に向き合っていきたいと思います。但し、昨年のことをもう終わったこととして忘却の彼方へ追いやることなく、まずはしっかりと精査し、反省した上で。

（総務副委員長 (株)ビプロス 桐岡 俊樹）